

ベニバナヤマシャクヤクの鑑賞と保全を考える雲ヶ畠の集い

山と緑、きれいな水と空気、山野草、伝統文化は地域・市民の宝



ヤマシャクヤク・ベニバナヤマシャクヤクは雲ヶ畠を代表する清楚な山の花。スギ林や落葉広葉樹のもとに生き続けてきた貴重な植物です。「どのような花か見てみたい」「絶滅危機から回復できるのか」「他にどのような希少植物があるのか」「雲ヶ畠の自然環境を身近なものに」などについて意見交換し、みて楽しむ、数を増やすなどの活動のすすめ方を探りたいと思います。みなさんの参加をお待ちしています。

日時／2015年2月28日（土）13:30～16:00

会場／京都市立雲ヶ畠小中学校（雲ヶ畠出合橋から車で1分）

内容／「京都府の希少植物やベニバナヤマシャクヤクの保全と鑑賞」をテーマに講演と意見交換

お話／光田重幸氏（同大准教授・京都府絶滅危惧生物調査委員）
島 純一氏（京都府文化環境部自然環境保全課主査）

西野 譲氏（雲ヶ畠・足谷 人と自然の会）

交通／乗用車などで。（この時間帯のバス「もくもく号」便はありません）12時45分植物園南モニュメント前で分乗可能です。希望される方は連絡を。

会場までの略図

